

政策シート (政策名) 芸術・文化の拠点の創造と発信

(予算費目名) 創造都市・文化振興費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

国内外の創造都市との連携・交流を通じて浜松市を広く発信するとともに、市民の創造的活動に対する支援、人材の育成などを通じ、文化と産業活動の連携で発展する創造都市・浜松の実現を目指す。都市ブランドとしての音楽文化の国内外への発信と交流を促進し、魅力ある音楽文化を求めて人々が集まる「音楽の都」づくりを進める。札幌市や宝塚市との青少年音楽団体や音楽文化団体相互の交流を進め、次代を担う音楽人材を育成する。浜松吹奏楽大会の開催を通じて、市民に吹奏楽の素晴らしさや楽しさに触れる機会を提供し、「音楽の都・浜松」ならではの市民文化を創造する。

◇関連するSDGsのゴール

④教育									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	1,996,850	5,944,228				
決算	1,905,699					
人件費(A)	49,000	49,000				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,954,699	5,993,228				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度	%	目標	38	39	40	41	42	43
		実績	41.5					
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

国内外の創造都市との連携・交流を通じて浜松市を広く発信するとともに、市民の創造的活動に対する支援、人材の育成などの取組を行った。ピアノコンクール事業の実施により、都市ブランドとしての音楽文化の国内外への発信と交流を促進し、魅力ある音楽文化を求めて人々が集まる「音楽の都」づくりを推進した。札幌市、宝塚市との青少年音楽団体や音楽文化団体相互の交流を進め、次代を担う音楽人材を育成した。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
創造的な事業を数多く実施し、世界に「音楽の都・浜松」を発信した。	
○浜松国際ピアノコンクール事業の実施(第10回コンクール優勝者ツアー)	
○札幌市及び宝塚市と次代を担う音楽人材育成・交流を実施	
○アクトシティ音楽院事業を実施(第25回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル開催など)	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	音楽文化発信・交流事業	○	○	○		63,381	54,981	1.2				
2	市民音楽文化振興事業		○	○		32,860	26,560	0.9				
3	芸術文化人材育成事業	○	○	○		101,762	93,362	1.2				
4	多彩な文化芸術振興事業					8,075	3,175	0.7				
5	文化施設管理事業	○	○	○		5,757,444	5,750,444	1.0				
6	地域創造事業負担金					5,198	4,498	0.1				
7	文化振興基金積立金(一般諸経費のみ)					9,256	8,556	0.1				
8	教育文化奨励基金積立金(一般諸経費のみ)					700		0.1				
9	文化推進運営経費(一般諸経費のみ)		○	○		14,552	2,652	1.7				
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						5,993,228	5,944,228	7.0				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 音楽文化発信・交流事業

◇事業目的・事業対象

音楽文化の国内外への発信と交流を促進することにより、魅力ある音楽文化を求めて人々が集まる“音楽の都・浜松”を推進する。

◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.178】

浜松ならではの音楽文化を求めて多くの人々が集い、音楽文化が都市の発信と交流を推進するため、浜松国際ピアノコンクールをはじめとする音楽事業を実施する。

- ・浜松国際ピアノコンクール開催事業
- ・浜松吹奏楽大会2021開催事業
- ・音楽文化都市交流事業(札幌市・宝塚市との交流事業)
- ・さくま国際交流コンサート等開催事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H2	-	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	37,584	54,981				
	決算	22,720					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	22,720	54,981				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		8,400	8,400				
人工	正規	1.2	1.2				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育	○ 4.7	⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

本市の特長である音楽文化の一層の発展を目指すとともに、国内外の都市との交流を通じてその価値を高めていく事業であり、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解を促進させるものであるため。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度(%)					Ⅲ-2(1)ア		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	37	38	39	40	41	42	43
実績値	38	41.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
芸術文化情報ポータルサイト「文化振興財団」ページビュー数							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	500300	500300	500300	500400	500400	500400	500,500
実績値	600661	504783					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
国際的音楽イベント等の開催日数(日)							178
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70	71	72	73	74	75	76
実績値	68	88					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
音楽イベントに参加する団体等の数(団体)							178
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	1500	1510	1520	1530	1540	1550	1560
実績値	1281	1260					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.178】
 浜松ならではの音楽文化を求めて多くの人々が集い、音楽文化が都市の発信と交流を推進するため、浜松国際ピアノコンクール事業をはじめとする音楽事業を実施した。
 ・浜松国際ピアノコンクール事業(第10回コンクール優勝者ツアー)
 ・音楽文化都市交流事業(札幌市・宝塚市との交流事業)
 (札幌市、宝塚市との青少年音楽団体や音楽文化団体相互の交流により、次代を担う音楽人材の育成を進めた。)
 ・さくま国際交流コンサート等開催事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

 ・浜松国際ピアノコンクール事業として第10回コンクール優勝者ツアーを実施し、「音楽の都・浜松」を国内外に発信することができた。
 ・札幌市、宝塚市との音楽都市交流を行い、互いの音楽文化を学び合うことができた。
 ※浜松吹奏楽大会については、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となった。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

浜松ならではの音楽事業を開催することで、多くの人々が集い交流し、都市の魅力を発信することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

より魅力的な音楽事業の開催を通し、多くの人々が集い交流することで、音楽文化を国内外に発信することにより、「音楽の都・浜松」を推進する。また、浜松国際ピアノコンクール事業においては、より多くの収入確保策を検討する。

補助シート (事業名) 音楽文化発信・交流事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
178	<ul style="list-style-type: none">・第10回浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー・さくま国際交流コンサート等開催事業・浜松吹奏楽大会開催事業・札幌市、宝塚市との音楽文化交流	<ul style="list-style-type: none">・さくま国際交流コンサート等開催事業・静岡国際オペラコンクール・浜松吹奏楽大会開催事業・札幌市、宝塚市との音楽文化交流	<ul style="list-style-type: none">・第11回浜松国際ピアノコンクール開催・さくま国際交流コンサート等開催事業・浜松吹奏楽大会開催事業・札幌市、宝塚市との音楽文化交流	<ul style="list-style-type: none">・第11回浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー・さくま国際交流コンサート等開催事業・浜松吹奏楽大会開催事業・札幌市、宝塚市との音楽文化交流

事業シート (事業名) 市民音楽文化振興事業

◇事業目的・事業対象

市民を主体とした音楽事業を推進し、まちなかのにぎわいづくりに貢献する。また、企業との共催により音楽文化を振興する。

◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.178】

プロムナードコンサートをはじめとするまちなかで音楽を体験する事業、ジャズウィークやプラタナスコンサートなどの企業と共催する音楽事業など、市民が身近に音楽文化を楽しむ諸事業を実施する。

- ・まちなかコンサート開催事業
プロムナードコンサート、街かどコンサート、まちなかにぎわいコンサートを開催
- ・企業と共催する音楽事業
第29回ハママツ・ジャズ・ウィーク、プラタナスコンサートを開催
- ・アクトシティ オルガンミニコンサート開催事業
オルガンの弾き込みを利用し、無料のミニコンサートを開催
オルガン講座「オルガンのパイプを作ってみよう！」を開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S59	-	一般会計	自治事務		-	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	26,906	26,560				
	決算	26,906					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	26,906	26,560				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		6,300	6,300				
人工	正規	0.9	0.9				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ インノベーション			

・事業とゴールの関連性

誰もが音楽に触れ、楽しむ機会を提供するとともに、まちなかのにぎわい創出など文化を通じた地域の発展に寄与する事業であるため。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
音楽をはじめとする市の文化事業に対する満足度(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	37	38	39	40	41	42	43
実績値	38	41.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
国際的音楽イベント等の開催日数(日)							178
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70	71	72	73	74	75	76
実績値	68	88					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
音楽イベントに参加する団体等の数(団体)							178
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	1500	1510	1520	1530	1540	1550	1560
実績値	1281	1260					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

プロムナードコンサートをはじめとするまちなかで音楽を体験する事業、ハママツ・ジャズ・ウィークやプラタナスコンサートなどの企業と共催する音楽事業など、市民が身近に音楽文化を楽しむ諸事業を実施した。

【R1-R4重点戦略項目No.178】

- ・まちなかコンサート開催事業
プロムナードコンサート、街かどコンサート、まちなかにぎわいコンサートを開催
- ・企業と共催する音楽事業
第28回ハママツ・ジャズ・ウィークなど、企業と共催により多様なコンサートを開催
- ・アクティ オルガンミニコンサート開催事業
オルガンの弾き込みを利用し、無料のミニコンサートを開催
アクティ25周年記念オルガンコンサートを実施

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

市民が気軽に音楽に触れ、楽しむ機会を提供する諸事業を実施し、特に身近なものとして行われるプロムナードコンサートでは、学校で活動する吹奏楽等の音楽団体に日頃の成果を発表する機会を与えると共に、市民をはじめ浜松を訪れた方々に対し、「音楽の都・浜松」の魅力を発信することができた。

地元企業との共催により、質の高い演奏から気軽に楽しめる身近な音楽まで、多様な音楽文化に触れる機会を市民に提供することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

市民が演奏や鑑賞を楽しむことができる場を数多く提供することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

より多くの市民が演奏し、楽しむことができる場を提供できるよう事業内容を充実していく。

補助シート (事業名) 市民音楽文化振興事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
178	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティ オルガンミニコンサート開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティ オルガンミニコンサート開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティ オルガンミニコンサート開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかコンサート開催事業 ・企業と共催する音楽事業(ハママツ・ジャズ・ウィーク開催) ・アクトシティ オルガンミニコンサート開催事業

事業シート (事業名) 芸術文化人材育成事業

◇事業目的・事業対象

音楽文化の次の時代を担う人材を育成する。

◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.178】

○アクトシティ音楽院事業

音楽文化振興を担う団体や個人が音楽に親しみ体験する機会を提供し、市民が気軽に参加できる音楽関連講座を開催。世界で活躍できる音楽家や音楽文化の次代を担う人材育成を実施する。

- ・第26回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバルの開催
- ・ピアノアカデミー2021事業の開催
- ・パークリー音楽大学事業の開催

○青少年音楽団体育成事業

ジュニアオーケストラ浜松、ジュニアクワイア浜松を育成するとともに、さくまジュニア吹奏楽講座を実施

○こども音楽鑑賞教室開催事業

市内の小学5年生全員を対象に、アクトシティ大ホールで音楽鑑賞教室開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H6	-	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	100,966	93,362				
	決算	92,274					
	国・県支出						
	市債						
	その他	200	200				
一般財源		92,074	93,162				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		8,400	8,400				
人工	正規	1.2	1.2				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

次代の音楽文化を担う人材の育成を通じて、音楽都市としての発展を目指す事業であるため。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
国際的音楽イベント等の開催日数(日)							178
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70	71	72	73	74	75	76
実績値	68	88					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
音楽イベントに参加する団体等の数(団体)							178
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	1500	1510	1520	1530	1540	1550	1560
実績値	1281	1260					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.178】

○アクトシティ音楽院事業

音楽文化振興を担う団体や個人が音楽に親しみ体験する機会を提供し、市民が気軽に参加できる音楽関連講座を開催。世界で活躍できる音楽家や音楽文化の次代を担う人材育成を実施した。

・第25回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル開催

・パークリー音楽大学事業の実施

※浜松国際ピアノアカデミー2020については、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となった。

○青少年音楽団体育成事業

ジュニアオーケストラ浜松、ジュニアクワイア浜松を育成するとともに、さくまジュニア吹奏楽講座を実施

○こども音楽鑑賞教室開催事業

市内の小学5年生全員を対象に、アクトシティ大ホールで音楽鑑賞教室開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・アクトシティ音楽院事業では音楽文化の次代を担う人材の育成を図り、修了生である音楽家が全国で活躍している。また音楽院事業の「主催者育成セミナー」では、修了生が企画する音楽事業の開催により音楽を主体とした市民団体が生まれている。

・市内の小学5年生全員を対象に、アクトシティ浜松大ホールを音楽室と見立て開催される「こども音楽鑑賞教室」については、全国的に例をみない特色ある事業として高い評価を受けた。

・パークリー音楽大学出身者が高校生に講座を行うことにより、国際感覚の熟成、音楽に対するより深い理解及び演奏技術の向上を図った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

アクトシティ音楽院事業について内容を見直し、類似した講座は廃止するなど、創造都市にふさわしい事業内容に改善している。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

アクトシティ音楽院事業をはじめとした浜松が育んだ人材を把握するとともに、市主催事業等で利活用していく。

補助シート (事業名) 芸術文化人材育成事業

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
178	<ul style="list-style-type: none"> ・第25回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・浜松国際ピアノアカデミー2020事業 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第26回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・浜松国際ピアノアカデミー2021事業 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第27回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・こども音楽鑑賞教室開催事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・第28回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ・JO浜松、JC浜松 ・浜松国際ピアノアカデミー2023事業 ・こども音楽鑑賞教室開催事業

令和2年度

(管理番号)

06 01 06 01 000620000 04

(担当課)

創造都市・文化振興

(責任者)

江馬 正信

(基準日)

令和 2 年 7 月 1 日

事業シート

(事業名) 多彩な文化芸術振興事業

◇事業目的・事業対象

市民の文化活動を柔軟に支援し、文化交流や多彩な文化芸術活動の振興を図る。

◇事業の概要

奨励事業や顕彰事業など浜松市の多様な文化芸術振興事業を実施する。

・教育文化奨励事業

教育文化奨励賞の授与及び令和元年度浜松ゆかりの芸術家受賞者の顕彰事業の開催

・文化芸術部門発表会等出場者激励事業

文化芸術部門で地区予選等を経て全国大会に出場する団体・個人を激励

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,726	3,175				
	決算	3,128					
	国・県支出						
	市債						
	その他	1,657	1,875				
人件費(報酬等) (千円)	一般財源	1,471	1,300				
	一般会計繰入金						
人工	人件費 (千円)	4,900	4,900				
	正規	0.7	0.7				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育	○ 4.7	⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

市民の多様な文化活動に対する支援を通じて文化の振興を図る事業であるため。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
音楽をはじめとする市の文化事業に対する満足度(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	37	38	39	40	41	42	43
実績値	38	41.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

奨励事業や顕彰事業など浜松市の多様な文化芸術振興事業を実施した。

・教育文化奨励事業

教育文化奨励賞の授与と平成30年度浜松ゆかりの芸術家受賞者の顕彰事業の開催

・文化芸術部門発表会等出場者激励事業

文化芸術部門で地区予選等を経て全国大会に出場する団体・個人を激励

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

市民の文化活動を柔軟に支援し、奨励するとともに、市民との協働により文化の交流を図ることにより、市民の多彩な芸術文化活動を振興し、創造都市・浜松の推進を図った。

浜松市の芸術文化事業の振興を目的に、芸術文化振興と市民意識の高揚に資するため、国内外において広く活躍し、かつ将来一層の活躍が期待される本市ゆかりの若手芸術家について顕彰を行うために、平成30年度浜松ゆかりの芸術家受賞者の顕彰事業を開催した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

市民団体等の主体的な活動を支援し、地域の文化活動の振興を図る。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

市民団体等の主体的な活動を支援し、地域の文化活動の振興を図る。

効果を最大に高めながらコスト縮減を図るため、教育文化奨励事業のうち、ゆかりの芸術家の表彰及び顕彰事業については、原則として隔年実施とする。(際立って活躍した方がいた時に大きく取り上げることで、事業を効果的に実施する。)

事業シート (事業名) 文化施設管理事業

◇事業目的・事業対象

市民文化の創造拠点である文化施設の整備を進めるほか、指定管理者による独自の工夫で、イベントや企画展の充実、住民サービスの向上を図り、多様な文化ニーズに応える。

◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.174、No.177】

- ①アクトシティ浜松管理運営事業
- ②浜松市楽器博物館管理運営事業
- ③浜松文芸館管理運営事業
- ④浜松市旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業
- ⑤浜松市茶室管理運営事業
- ⑥浜松復興記念館管理運営事業
- ⑦天竜ものづくり継承施設管理事業
- ⑧鴨江アートセンター管理運営事業
- ⑨男女共同参画・文化芸術活動推進センター管理運営事業
- ⑩市民音楽ホール管理運営事業
- ⑪市民音楽ホール整備事業
- ⑫文化施設整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S59	-	一般会計	自治事務		○	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,810,679	5,750,444				
	決算	1,744,470					
	国・県支出						
	市債		3,112,600				
	その他	8,816	459,574				
	一般財源 一般会計繰入金	1,735,654	2,178,270				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		7,000	7,000				
人工	正規	1.0	1.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
アクトシティ浜松施設稼働率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	78	78	78	79	79	79	80
実績値	74.3	67.8					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
楽器博物館施設入館者数(人)					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	85600	85600	85600	85700	85700	85700	85800
実績値	87902	82617					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
鴨江アートセンター利用者数(人)					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	23000	23100	23200	23300	23400	23500	23600
実績値	32612	29302					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
アクトシティ浜松改修計画策定及び改修整備					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		計画策定	計画策定	改修整備	改修整備	改修整備	改修整備
実績値		計画策定					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
(仮称)市民音楽ホールの整備 整備率(%)					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		5	95	100	100	100	100
実績値		5					

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.174、No.177】

・アクトシティ浜松管理運営事業、仮称市民音楽ホール整備事業

- ①アクトシティ浜松管理運営事業
- ②浜松市楽器博物館管理運営事業
- ③浜松文芸館管理運営事業
- ④浜松市旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業
- ⑤浜松市茶室管理運営事業
- ⑥浜松復興記念館管理運営事業
- ⑦天竜ものづくり継承施設管理事業
- ⑧鴨江アートセンター管理運営事業
- ⑨男女共同参画・文化芸術活動推進センター管理運営事業
- ⑩仮称市民音楽ホール整備事業 ⑪文化施設整備事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

市民文化の創造拠点である各文化施設では、指定管理者による独自の工夫により、イベントや企画展の充実、住民サービスの向上を図り、市民ニーズに対応した独自企画によるイベント事業を開催し高い評価を得た。

・浜松市鴨江アートセンターでは、「アーティスト イン レジデンス事業」を実施し、8人のアーティストが作品制作を行ったほか、50以上の講座を実施し、芸術文化の発信施設として機能し、多くの来館者が訪れた。

・文芸館では、様々な収蔵展及び企画展を実施し、来館者を増やすよう努めた。

・茶室の松韻亭においては、茶道のみならず、香道、写経、能楽、座禅、着付けといった伝統文化教室などを市民の意見を取り上げながら開催し、好評を得た。

・市民音楽ホール整備事業として、建築工事を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

アクティビティ浜松においては、音楽をはじめとする舞台芸術の拠点として文化事業を企画・実施し、本市の文化施策に寄与した。また官民複合施設という特性を活かして民間事業者と連携・協働し学会等大型コンベンションの誘致を積極的に行った。浜松市楽器博物館では、所蔵品を活かした特色ある事業を展開するとともに、講座やコンサートなど関連事業を企画・実施し、音楽文化の向上に貢献した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・今後も指定管理者による管理運営を行っていくなかで、指定管理者による独自の工夫により、イベントや企画展の充実に努め、一層の住民サービスを図っていく。

補助シート (事業名) 文化施設管理事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
174	新築工事	新築工事	運用開始	
177	・文化施設整備事業(アクトシティ浜松改修計画策定)	・文化施設整備事業(アクトシティ浜松改修整備)	・文化施設整備事業(アクトシティ浜松改修整備)	・文化施設整備事業(アクトシティ浜松改修整備)

事業シート (事業名) 地域創造事業負担金

◇事業目的・事業対象

地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動を支援する。

◇事業の概要

政令指定都市に対する分担金として、芸術文化くじの持寄額に応じた負担割合により負担し、地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動に対する支援を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H18	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	4,536	4,498				
	決算	4,536					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	4,536	4,498				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

政令指定都市に対する分担金として、芸術文化くじ(グリーンジャンボ)の持寄額に応じた負担割合により負担し、地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動に対する支援を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

全国の都道府県及び政令指定都市に対する分担金として、芸術文化くじの持寄額に応じた負担割合により負担し、地域の芸術文化の振興を目的として設立された(一財)地域創造の活動を支援した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目

小項目

/

事業費

人工

現行のとおり実施していく。

今後の方向性

大項目

小項目

/

事業費

人工

現行のとおり実施していく。

事業シート (事業名) 文化振興基金積立金(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

文化の振興を図るための事業に要する経費に充当する。

◇事業の概要

基金の積立状況

・令和元年度末基金残高:1,554,618,478円

基金の運用

・基金を運用し、その運用収入を基金に積み立てる。

※平成26年度より、音楽振興基金積立金、イベント・コンベンション振興基金積立金を文化振興基金に統合

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S51	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	8,556	8,556				
	決算	8,456					
	国・県支出						
	市債						
	その他	8,456	8,556				
	一般財源						
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

基金の積立状況

・令和元年度末基金残高: 1,554,618,478円

基金の運用

・基金を運用し、その運用収入を基金に積み立てる。

※平成26年度より、音楽振興基金積立金、イベント・コンベンション振興基金積立金を文化振興基金に統合

・事業の成果と課題

指標の達成度

文化施設整備、その他文化振興に係る事業のための財源確保に努めた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、民間企業、市民等からの寄附金等を積み立て、文化の振興を図るために要する経費に充当する。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、民間企業、市民等からの寄附金等を積み立て、文化の振興を図るために要する経費に充当する。

事業シート (事業名) 教育文化奨励基金積立金(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

文化芸術または社会教育の振興に優れた業績を挙げ、将来一層の発展が望まれるものに対し、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当し、教育及び文化の向上に寄与する。

◇事業の概要

基金の積立状況

・令和元年度末基金残高 17,080,921円

基金の運用

・基金を運用し、その運用収入を教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当

基金の取り崩し

・基金を取り崩し、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S56	-	一般会計	自治事務		-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算						
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他						
一般財源							
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

基金の積立状況

・令和元年度末基金残高 17,080,921円

基金の運用

・基金を運用し、その運用収入を教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当

基金の取り崩し

・基金を取り崩し、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

基金の運用収入及び取崩を財源として、教育文化奨励事業を実施し、教育及び文化の向上に寄与することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、篤志家からの寄附金を積み立て、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当する。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

現行どおりに、篤志家からの寄附金を積み立て、教育文化奨励賞を授与するために要する経費に充当する。

事業シート (事業名) 文化推進運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

文化推進事業にかかる管理運営経費及び一般諸経費

◇事業の概要

【R1重点戦略項目No.179】
 文化振興を推進するための一般諸経費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S30	-	一般会計	自治事務		-	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,897	2,652				
	決算	3,209					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	3,209	2,652				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		11,900	11,900				
人工	正規	1.7	1.7				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
新たな文化振興ビジョンの策定					-		179
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		ビジョン策定	-	-	-	-	-
実績値	-	ビジョン策定					
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値					-		-
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1重点戦略項目No.179】
 新たな文化振興ビジョンを策定した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

新たな文化振興ビジョンを策定した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

新たな文化振興ビジョンを策定した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

新たな文化振興ビジョンの策定に伴い、廃止する。

補助シート (事業名) 文化推進運営経費(一般諸経費のみ)

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
179	新たな文化振興ビジョンの策定			